

あいさつ



日高市教育委員会
教育長 中村 一夫

埼玉県では、第3期教育振興基本計画を策定し、基本理念「豊かな学びで 未来を拓く 埼玉教育」を掲げています。日高市では、「志のある人を育み 和と活のあるまちを創る 日高教育」を日高市教育ビジョンとして定め、目指す子ども像「しなやかに たくましく 未来を拓く 日高っ子」と示しています。これらの教育ビジョンや目指す子ども像の達成には、子どもの心を耕し、基礎・基本の確実な定着を図り、豊かな人間関係の中で育まれるコミュニケーション能力の育成が重要です。そのためには、学校は持てる力を十分に発揮し、保護者や地域の方々に信頼される教育活動を展開していくことが肝要です。

このような中、高根小学校は研究主題を「生きて働く知識・技能を身につけさせる外国語の授業づくり ～自ら進んでコミュニケーションを図ろうとする児童の育成～」と設定し、外国語の指導方法の改善や授業スタイルの構築を図るために研究を重ねてきました。また、6年間を見通した系統性のある学習内容の検討や外国語の学習環境の整備にも力を入れ、子どもたちのコミュニケーション能力の育成に努めていただきました。

今後も引き続き取組の検証を行い、よりよい効果的な指導法を確立し、質の高い研究を積み重ね、児童・保護者の願いに応えられる教育活動の実践に資することを期待しております。

終わりに、研究を推進してこられました校長先生をはじめ、教職員の皆様の御努力に対して心より敬意を表するとともに、御指導を賜りました先生方、御支援いただいた保護者・地域の皆様に厚くお礼を申し上げます。